

広報 春日井

2008
No.1398
平成20年

7/

1

特集

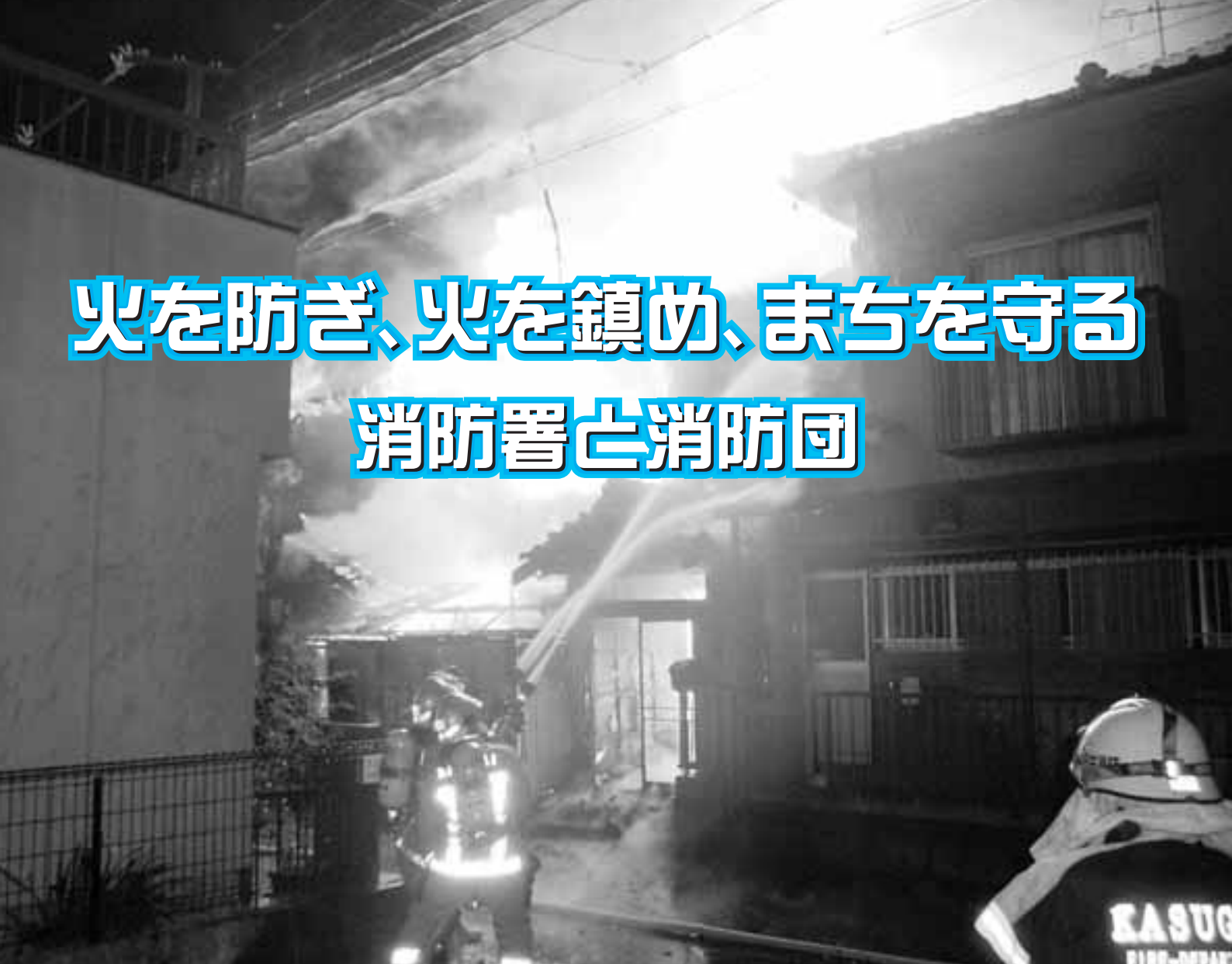
火を防ぎ、火を鎮め、
まちを守る 消防署と消防団

- | | | | |
|----|-----------------------|----|----------|
| 6 | あなたを守る耐震改修工事 | 12 | 各種お知らせ |
| 7 | 生活環境の保全に関する条例の解説Vol.3 | 22 | まちの伝言板など |
| 8 | 情報最前線 | 23 | 緊急医など |
| 11 | Photo ホット ほっと | | |



集合場所から指定避難所である小学校までの道のりを車いすやシルバー疑似装具を体験しながら避難する訓練が、岩成台西地区社会福祉協議会の主催で行われました。岩成台西小学校では、ほかにもさまざまな体験をする場がありました。最終ページで紹介しています。

火を防ぎ、火を鎮め、まちを守る 消防署と消防団

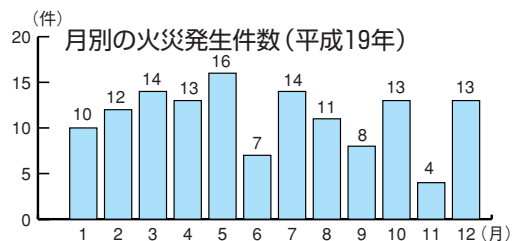
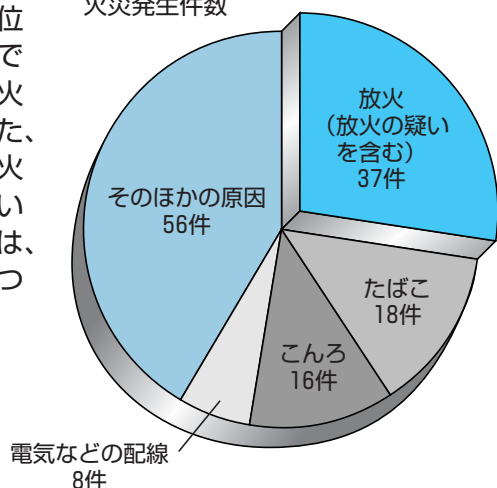


昔から、怖いものといえば「地震、雷、火事、おやじ」でした。今でも、おやじはともかく、ほかの3つはいつ起こるか分らず、生死にかかわる大きな被害が出るため怖がられています。地震や雷は天災ですが、火事は人為的なものが多く、市の火災発生原因の第1位は平成3年から17年連続で「放火」でした。恐ろしい火災を起こさないために、また、火災が起きてもすぐに消火するために、日夜戦っている人たちがいます。今回は、消防署と消防団の活動について特集します。

火災は人災～火災発生の一の原因は放火です

平成19年中に発生した火災件数は135件でした。このうち、発生原因で一番多かったのが「放火（放火の疑いを含む）」で37件、次いで「たばこ」18件、「こんろ」16件、「電気などの配線」8件となっています。また、空気が乾燥する冬に火災が多いと思われがちですが、7月や8月の夏季にも火災は多く発生しています。

火災発生件数



放火が一番多いなんてビックリ。それに夏の火事も少なくないんだね。火事を防ぐにはどうしたらいいんだろう？

広報ナビゲーター
小筆ちゃん

市民を守るために～市の消防活動

火災を起こさないために

消防署では、夜間巡視活動を強化したり、放火監視機器を設置したりするなど放火防止対策を強化しています。また、地域の防災訓練での消火指導や煙道体験、少年消防クラブや幼年消防クラブの活動支援を通して火災に対する知識を深めてもらうようにしています。



市内に設置されている放火監視機器



幼年消防クラブの啓発活動

尊い生命を守るために

消防署では、日常から火災に備えた訓練を行っています。訓練では災害現場を想定して、総重量30kgにもなる防火服や空気呼吸器を装備して、狭い場所での救助訓練を行っています。また、林野火災を想定した県防災航空隊との合同訓練を行ったり、高所での火災を想定したはしご車を使っての避難訓練を行ったりしています。



行動が制限された中での救出訓練



はしご車を使った市民病院での避難訓練

市民を守るために頑張っているんだね。わたしたちにもできることはあるのかな？



県防災航空隊と合同で行った林野火災想定訓練

地域のことは自分たちで～消防団の活動

消防団は、本業を持ちながらも「自分たちのまちは自分たちで守る」という精神に基づき、火災発生時の消防活動、地震や風水害といった大規模災害発生時の救助・救出活動、警戒巡視、避難誘導、災害防ぎょ活動などに従事し、地域住民の生命や財産を守るために活躍しています。また、普段も、訓練のほか、特別警戒、広報活動などに従事し、地域の消防力・防災力の向上において重要な役割を担っています。

消防団

消防団は、市制施行前の勝川町、鳥居松村、篠木村、鷹来村と昭和33年に合併した高蔵寺町、坂下町の各町村の地域内に1か所ずつ分団があります。各分団20人（6分団のみ25人）に消防団長と副団長を合わせた127人が定員ですが、社会状況の変化により、団員の高齢化と団員の減少によって、日常の活動が厳しい状況になってきています。

いろいろな活動をしています



消防団実務研修



本業が終わった後に行われる消防団幹部会議

わたしが消防団員になったワケ



長谷川隆士さん
(柏井町)

室内装飾の仕事をしています。妻の父に誘われて、2年ほど前に柏井町の自治消防団に入り、地域の防災活動をしてきましたが、市の消防団もやってみないかと団長さんから話があり、4月から第1分団に入りました。5月に実務研修を受けましたが、自治消防団とは違う本格的な消防訓練ができて楽しかったです。団員の皆さんとは初対面でしたが、話をすると仕事に関係している人もいて、新たな交流の場にもなりました。今後は仕事とうまく両立しながら、

後進の人に引き継げるようになるまで続けたいと思います。



実務研修で縄の結び方を習う長谷川さん(左)

消防団員になると

身分 特別職の地方公務員です。

- 処遇**
- 被服の支給…消防活動のために必要な被服が貸与されます。
 - 報酬など…階級により一定額の年報酬が支給されます。また、災害活動や各種訓練などに参加した団員に対して費用弁償(出勤手当)が支給されます。
 - 公務災害補償…団員として活動中に負傷などをした場合、公務災害補償制度に基づいて補償を受けられます。
 - 退職報償金…団員として5年以上勤務した人には、勤務年数や階級に応じて、退職報償金が支給されます。



消防出初式



各分団で競い合う消防団技術発表会

今、あなたの力が必要です
消防団員を募集しています

- 入団資格 ▶ 次の条件を満たしている人
- 市内に居住か勤務している人
 - 18歳以上の人
 - 消防団に理解があり健康な人

問い合わせ ▶ 消防本部総務課 (☎85-6381)

あなたを守る**耐震**改修工事

～7月から非木造住宅の耐震診断・改修工事の助成を始めます

今年5月に中国四川省で発生した大地震では、数万人もの尊い命が奪われました。その死者の多くは建物の倒壊によるものといわれています。日本でも平成7年に発生した阪神淡路大震災の犠牲者の約9割が建物の倒壊などによる圧死と検証されています。マグニチュード8クラスの大地震がいつ発生してもおかしくありません。あなたの命や大切な家族を守るのはあなた自身です。市では、耐震診断・改修工事の助成を、木造住宅に加えて非木造住宅についても対象としました。この機会に、市の助成制度を有効に活用して住宅の耐震化を進めましょう。



非木造住宅に関する助成制度(事前相談が必要です)

非木造住宅・建築物の耐震診断費補助

対象▶昭和56年5月31日以前に着工された非木造住宅または市耐震改修促進計画に基づく防災上重要な建築物の所有者(分譲マンションの場合は、管理組合)

補助額▶耐震診断に要する経費の3分の2(ただし、戸建住宅は1戸につき上限10万円、戸建住宅以外は1戸につき上限5万円、防災上重要な建築物は1棟につき上限120万円)

非木造住宅の耐震改修費補助

対象▶昭和56年5月31日以前に着工された非木造住宅で耐震診断の結果、安全な構造でないと判定されたもの

対象工事▶耐震性のある構造にするための改修工事

補助額▶耐震改修工事費に要する費用の23%の3分の2(ただし、戸建住宅は1戸につき上限60万円、共同住宅・長屋などは1戸につき上限30万円、マンションは1戸につき上限50万円)

申し込み▶7月1日(火)～12月15日(月)に建築指導課(☎85-6328)へ ※詳しくは問い合わせてください。

木造住宅に関する助成制度

民間木造住宅無料耐震診断

対象▶次のすべてを満たす住宅の所有者
○昭和56年5月31日以前に着工された在来軸組構法、伝統構法の木造住宅(2階建て以下)
○現在居住している住宅
○戸建住宅や長屋、併用住宅(貸家を含む)、共同住宅

募集棟数▶300棟(先着順)

※診断費の自己負担は、ありません。

民間木造住宅耐震改修費補助

対象▶市が実施した無料耐震診断で、判定値が1.0未満(倒壊する可能性がある)と診断された住宅の所有者

募集戸数▶50戸(先着順)

対象工事▶判定値を1.0以上(一応倒壊しない)とするための耐震改修工事

補助額▶60万円を限度に、耐震改修工事費(工事費、設計・補強計画策定費)の2分の1の額

申し込み▶建築指導課(☎85-6328)へ ※詳しくは問い合わせてください。

生活環境の保全 に関する 条例の解説

Vol.3

事業所などにおける公害の防止②

いよいよ7月1日(火)から生活環境の保全に関する条例が施行されます。今回は前号に引き続き事業所などにおける公害の防止について解説します。

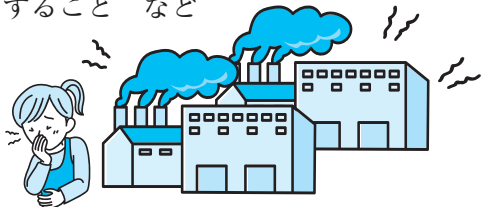
7/1(火)
施行

悪臭の防止(第34条、悪臭対策指導指針)

飲食店を含むすべての事業者 (店舗・工場・事業場)

悪臭を発生させ、周辺的生活環境を損なわないよう次のような対策が必要となります。

- ① 悪臭の漏れにくい構造の建物にすること
- ② 悪臭を著しく発生する作業は、外部に悪臭の漏れることのないように吸着設備、洗浄設備、燃焼設備そのほかの脱臭設備の設置、または消臭剤の散布などを行うこと。また、屋外においては、作業を行わないようにすること など

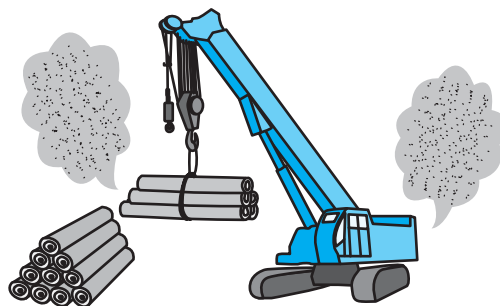


資材などの適正管理(第35条)

資材置き場の管理者

砂ぼこりなどにより周辺的生活環境を損なわないよう次のような対策が必要となります。

- ① 土砂などを覆うように防じんシートを敷設すること
- ② 外周に防じんネットを設置すること
- ③ スプリンクラーを設置するなどにより散水を行うこと など



土壌および地下水の汚染の拡散の防止(第36～39条)

「有害物質使用特定施設」を設置する事業者(工場・事業場)

土壌汚染の拡散を防止するため、次のときに土壌汚染の恐れについて調査し、市へ報告しなければなりません。汚染の可能性のある場合は、土壌調査が必要になります。

- ① 建築面積(築造面積)が100㎡以上の建物(工作物)を取り壊すとき
- ② 敷地の一部を売却しようとするとき

※「有害物質使用特定施設」とは、有害物質の製造、使用または処理する水質汚濁防止法の特定施設をいいます。

※条例本文・規則・指針については、市ホームページで確認できます。
<http://www.city.kasugai.lg.jp/kankyoku/kankyo/seikatsujourei.html>

問い合わせ▶環境保全課(☎85-6217)



有料広告を募集します

市の職員・臨時職員に毎月配付する給与明細書・賃金明細書の裏面スペースに掲載する有料広告を募集します。

広告媒体▶給与支給明細書(職員：約2700人)

賃金支給明細書(臨時職員：約1000人)

規格▶給与支給明細書…縦約15cm×横約10cm、1色刷(色指定不可)

賃金支給明細書…縦約11cm×横約10cm、1色刷(色指定不可)

掲載位置▶裏面

掲載基準▶市広告掲載要綱および給与支給明細書等広告掲載要領

掲載時期▶平成20年10月分～21年3月分の6か月分

掲載料▶10万円

申し込み▶7月14日(月)までに、申込書(市ホームページからダウンロード可)に必要な事項を記入して、広告の案を添えて、人事課(☎85-6023)へ

ホームページ <http://www.city.kasugai.lg.jp/seisaku/koukokujigyou/kyuyomeisai.html>

春日井安全アカデミー受講生の募集!

安全アカデミーは、4コース28講座で構成されており、生活安全や防災について誰でも学べる講座です。どちらかのコースを選択し、原則7回の受講で、翌年の専門課程に進むことができます。

生活安全コース

基礎教養 課程

防災コース

	とき	内容	講師
1	8/2(土) 14:00～15:30	子どもの安全教育の理論と実際	日本女子大学客員准教授・宮田美恵子
2	8/5(火) 14:00～15:30	これからの市民安全学を考える	国際交通安全学会専務理事・石附弘
3	8/21(木) 14:00～15:30	今、生徒・児童が狙われる ※公開講座	日本女子大学教授・清永賢二
4	9/7(日) 14:00～15:30	子どもを取り囲む有害環境	中央大学教授・藤本哲也
5	10/6(月) 14:00～15:30	子どもの「こころ」の居場所づくり	日本大学大学院教授・尾田清貴
6	11/13(木) 14:00～15:30	明るいまちづくりが地域の安全・安心を創る	日本防犯設備協会特別委員・須谷修治
7	12/6(土) 14:00～15:30	安全・安心な家づくり	積水ハウス設計本部次長・篠原惇理

	とき	内容	講師
1	8/2(土) 14:00～15:30	災害と地域社会	日本赤十字社参事・堀乙彦
2	8/12(火) 14:00～15:30	市民が活用できる防災情報	東京大学教授・小出治
3	8/26(火) 14:00～15:30	被災者の心のケア～阪神大震災における試みとボランティア	京都大学防災研究所巨大災害研究センター教授・林春男
4	10/4(土) 14:00～15:30	人と人がつながり合う街づくり	ライフカルチャー・センター代表取締役・澤登信子
5	11/7(金) 14:00～15:30	東海・東南海地震と耐震対策	名古屋大学大学院教授・福和伸夫
6	11/29(土) 14:00～15:30	新潟県中越地震と阪神・淡路大震災	長岡造形大学教授・平井邦彦
7	12/6(土) 14:00～15:30	高校生に学ぶ中越大震災	富士常葉大学教授・重川希志依

ところ▶市役所、文化フォーラム春日井、レディヤンかすがいなど

定員▶各コース50人(超えたときは抽選)。8月21日(木)は400人 ※定員に満たない場合は1講座のみの受講もできますので問い合わせてください。当日空席がある場合も受講できます。

申し込み▶7月22日(火)〈必着〉までに、所定の用紙(市民安全課、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、各公民館に用意)かはがき、Eメールにコース名、住所、氏名(ふりがな)、電話番号を書いて、〒486-8686春日井市役所市民安全課内、安全なまちづくり協議会事務局(☎85-6064、Eメール anzen@city.kasugai.lg.jp)へ

8月から★

子ども福祉手当が始まります



子ども福祉手当は、これまでの遺児手当、交通遺児手当を統合し、新たに父子家庭にも児童扶養手当に相当する額を加算する制度です。

受給資格者	市内に住所があり、次の要件などに当てはまる18歳以下(18歳到達の年度の末日)の子ども(一定の障がいがあるときは、20歳未満)を監護している父か母または養育している人 ○父母が婚姻を解消した子ども ○父または母が死亡した子ども ○父または母が重度の障がいにある子ども など
支給内容	月額子ども1人3500円 ただし、父子家庭は、児童扶養手当に相当する次の額を加算 ○子ども1人のとき…所得額に応じて9850円～4万1720円 ○子ども2人のとき…5000円加算 ○子ども3人目から…1人増すごとに3000円加算
手当の支払い	申請をした日の属する月の翌月分から支給 年3回(4月、8月、12月)請求者の口座に振り込み

※所得制限などがありますので、詳しくは問い合わせてください。

現在、遺児手当、交通遺児手当を受給中の人はそのまま移行されますので、手続きは必要ありません。

問い合わせ▶子ども政策課(☎85-6201)

市民病院の医療職員を募集

職 種	採 用	人 員	受 験 資 格	給 料 月 額	試 験
薬剤師	平成21年 4月1日	2人	昭和57年4月2日以降に生まれた人で、免許を取得している(平成21年5月までに取得見込みの人)	大卒 約21万7000円	1次…8月10日(日)午前9時30分から、市民病院で、教養・適性試験、性格検査 2次…8月30日(土)に、市民病院で面接試験
診療放射線技師		1人		大卒 約21万7000円	
臨床検査技師		1人		短大3卒 約20万5000円	
看護師	平成20年 10月1日	若干名	昭和33年10月2日以降に生まれた人で、免許を取得している人	大卒 約23万7000円	8月9日(土)午前9時から、市民病院で、性格検査、面接試験
助産師、看護師	平成21年 4月1日	50人程度	昭和34年4月2日以降に生まれた人で、免許を取得している(平成21年5月までに取得見込みの人)	短大3卒 約23万円 短大2卒 約22万4000円	

※給料は、平成20年4月1日現在の額で、地域手当を含みます。給料のほか、扶養、住居、通勤、期末・勤勉手当などをそれぞれの条件に応じて支給します。

申し込み▶8月1日(金)〈必着〉までに、市販の履歴書と免許証の写し、健康診断書(市民病院管理課で配布中、市民病院ホームページからもダウンロード可)を直接(土・日曜日、祝休日を除く)か郵送で、〒486-8510鷹来町1-1-1、春日井市民病院管理課(☎57-0046)へ ※卒業見込みの人は免許証の代わりに卒業見込み証明書と成績証明書が必要。健康診断書は学校で受けた最新のものが可

※看護師採用試験に応募のすでに免許を取得している人は、採用年月日を履歴書に明記してください。

ホームページ <http://www.hospital.kasugai.aichi.jp/shokuin/indexbosyu.html>



夏の農業祭

農業の振興や生産者と消費者の触れ合いを図るため、農業祭を開催します。夏作農産品コンクールに出品された農産品の展示と即売、生産農家による青空市、野菜の重さあてクイズなどを行います。皆さん、ぜひお越しください。

と き▶7月12日(土)

ところ▶尾張中央農業協同組合春日井中央支店(八田町)

夏作農産品コンクール

- 展示 …………… 午後1時30分～3時
- 出品物即売 …… 午後3時から(2時30分から整理券を配布します)

青空市
(生産農家による野菜などの即売) …… 午前10時から

桃の即売 …………… 午前10時から

野菜の重さあてクイズ

- 受付 …………… 午前11時～午後1時
 - 結果発表 …… 午後1時30分から
- ※景品がありますので、ぜひ挑戦してみてください。

問い合わせ▶農政課(☎85-6236)

全国ジュニア選抜車椅子バスケットボール大会 in 愛知

全国の強豪チームが一堂に会します。熱い試合をぜひ見にきてください。

と き▶7月5日(土)午前11時30分～午後5時、
6日(日)午前9時～午後3時30分

ところ▶総合体育館

主催▶日本車椅子バスケットボール連盟、東海北陸車椅子バスケットボール連盟



問い合わせ▶障がい福祉課(☎85-6181)



「あいち森と緑づくり税」が平成21年度より導入されます

森林の荒廃などにより、森や緑の働きが衰えてしまうことが心配されています。

県では森と緑づくりに向け、手入れ不足の森林の再生や里山林の保全・活用、都市の緑の保全・創出といった新たな施策を実施し、山から街まで緑豊かな愛知の実現を目指して、今年2月、県議会において、「あいち森と緑づくり税条例」、「あいち森と緑づくり基金条例」を定めました。

また、「あいち森と緑づくり税」の税収と県民の皆さんや企業からの寄付金を受け入れるために、「あいち森と緑づくり基金」を設けます。

●課税内容

- 個人県民税(住民税)の納税義務者……………年額500円(現行の均等割年額1000円に加算)
- 法人県民税の納税義務者……………現行均等割の5%(年額1000～4万円)

問い合わせ▶税制に関すること……………県総務部税務課(☎052-954-6048)
森林・里山林に関すること…県農林水産部森林保全課(☎052-954-6455)
都市の緑に関すること……………県建設部公園緑地課(☎052-954-6526)

Photo ホットほっと

5/25 外国人の皆さんが書道を体験! (鳥居松ふれあいセンター)

外国人のための日本語教室の一環として、書道の体験講座が開かれ、ベトナムや中国、フィリピン、インドネシアの国の皆さんが参加しました。市美術協会の書家から、紙や筆、墨、すずりなど道具の使い方、漢字の成り立ちなどを学んだ後、思い思いの言葉を楽しそうに書きました。



春日井 創想

市長 伊藤 太

交通安全

交通事故によって命を落とされた方が、愛知県は今年も現時点で全国で一番多い状況です。また、平成17年から3年連続ワースト1位でもあります。市では、警察や地域の皆さんと一緒に、啓発活動や街頭指導、また各学校での交通安全教室など数々の取り組みを行っていますが、交通事故の発生件数は人身・物損を合わせて毎年1万件以上にのぼり、10人前後の方がお亡くなりになっています。

犯罪、災害の中には、残念ながら個人の

6/10(火) ~ 13(金) 中部大学が愛知大学野球春季リーグ戦で初優勝し全日本大学野球選手権大会へ出場!



幾多の名選手、名勝負を生み出してきた、全日本大学野球選手権大会。この大会に創部43年目で念願の初出場を果たした中部大学。6月10日(火)の龍谷大学との第1回戦

では、春日井市から多くの皆さんが東京ドームに駆けつけ、約750人の大応援団となりました。そして、延長10回、4対3の逆転サヨナラ勝ちを収めました。翌日の第2回戦では神宮球場に舞台を移し、三重中京大学と対戦し2対0で勝利。13日(金)の準々決勝では惜しくも東海大学に敗れましたが、選手とスタンドの応援が一体となって戦った大会でした。



行動や力では、発生を防ぐことができないものもあります。しかし、交通事故は一人一人が注意すれば、限りなく「0」に近づき「0」にできると思います。

人間は勝手であります。車を運転しているときは、歩行者や自転車のマナーにいらつき、車を降りて歩行者になった途端に車のマナーが気になります。

6月から実施された道路交通法の一部改正では、車の後部座席のシートベルト着用義務、13歳未満・70歳以上の人は自転車歩道が通行できることなどがあります。

車を運転するときも自転車に乗るときも歩行者であるときも、飛び出しやスピードの出し過ぎ、迷惑駐車などを行わないよう交通ルール・交通マナーを守り、それぞれの立場で思いやりの行動を常に心掛け、交通事故のないまち春日井を目指しましょう。



お知らせ

新生児訪問

内容▶ 助産師が家庭訪問し、産婦と新生児の健康相談をする
対象▶ 生後28日までの新生児 ※里帰りなどの都合を考慮し2か月まで訪問
申し込み▶ 「母と子のしおり」に付いているはがきか電話で、健康推進課(☎85-6170)へ

都市浸水想定区域図(新川流域)の閲覧

特定都市河川浸水被害対策法に基づき、都市浸水想定区域(新川流域)を指定しました。新川流域総合治水ホームページでも見ることができます。
 ホームページ <http://www.sougo-chisui.jp/>
とき▶ 市役所執務時間中
ところ・問い合わせ▶ 下水管理課(☎85-6347)

次世代育成支援対策地域協議会の公開

とき▶ 7月4日(金)午後2時から
ところ▶ 市役所第3委員会室
定員▶ 10人(先着順)
問い合わせ▶ 子ども政策課(☎85-6206)

7月11日～20日は夏の交通安全運動

飲酒運転を根絶しよう
 ○飲酒運転撲滅キャンペーン(7月10日(木)・18日(金))
子どもや高齢者を交通事故から守ろう
 ○小学校交通安全教室(7月11日(金))○高齢者交通安全教室(7月11日(金)・15日(火))○高齢者世帯訪問(7月11日(金)・17日(木))○シルバーリーダー講習会(7月16日(水))○幼児交通安全教室(7月18日(金))○児童交通安全教室(7月18日(金))
後部座席を含むシートベルトとチャイルドシートを正しく着用しよう
 ○後部座席シートベルト着用キャンペーン(7月12日(土))○シートベルト・チャイルドシート着用キャンペーン(7月14日(月))
めいわく駐車を追放しよう
 ○めいわく駐車追放パトロール(7月17日(木))
問い合わせ▶ 交通対策課(☎85-6052)

食育推進計画策定委員会の公開

とき▶ 7月10日(木)午後2時から
ところ▶ 市役所303会議室
定員▶ 6人(先着順)
問い合わせ▶ 農政課(☎85-6236)

シルバー人材センター入会説明会

とき・ところ▶ ①7月15日(火)午後1時30分～4時
 ・市シルバー人材センター②7月25日(金)午後1時30分～4時・知多公民館
対象▶ 市内在住の健康で働く意欲のある、おおむね60歳以上の人
持ち物▶ 写真(3.0cm×2.5cm)1枚
申し込み▶ ①は7月7日(月)、②は7月18日(金)〈必着〉までに、はがきかファクス、Eメールに住所、氏名(フリガナ)、性別、年齢、電話番号を書いて、〒486-0845瑞穂通1-186、市シルバー人材センター(☎84-3515、FAX84-3125、Eメールkasugai@sjc.ne.jp)へ

環境審議会の公開

とき▶ 7月16日(水)午後1時30分から
ところ▶ 市役所第3委員会室
定員▶ 10人(先着順)
申し込み▶ 7月3日(木)から、環境政策課(☎85-6216)へ

教育委員会定例会の公開

とき▶ 7月16日(水)午後1時30分から
ところ▶ 市役所教育委員会室
定員▶ 10人(先着順)
問い合わせ▶ 教育委員会総務課(☎85-6436)

図書館は夏休み期間中開館します

図書館(本館)は、夏休み期間中(7月21日(祝)から8月31日(日)まで)の休館日も休まずに開館します。
問い合わせ▶ 図書館(☎85-6800)

市民納涼まつりの場所取りを禁止します

納涼まつりを7月26日(土)に落合公園で開催します。会場での場所取りは、公園利用者への迷惑となりますので全面禁止します。開催日当日までにレジャーシートなどがあった場合は撤去・没収します。
問い合わせ▶ 市民生活課内、納涼まつり実行委員会事務局(☎85-6622)

特定健康診査

とき・ところ▶ 8月20日(水)・保健センター、8月25日(月)・健康管理センター午前9時～正午
対象・定員▶ 平成21年3月31日までに40～64歳になる市民で、市国民健康保険から特定健康診査の受診券が届いた人(受診券が必要)・各70人(超えたときは抽選)
申し込み▶ 7月25日(金)〈必着〉までに、はがき(1人



1枚、1会場のみ)に「特定健診」、希望日、住所、氏名(フリガナ)、生年月日、性別、電話番号を書いて、希望する会場(〒486-0913柏原町5-376、健康管理センター(☎84-3060)、〒487-0011中央台1-1-7、保健センター(☎91-3755))へ



催し

ふれあい広場

と き▶ ①7月2日(水)②7月9日(水)午前10時～11時
内 容▶ 親子で触れ合い遊びを楽しみながら友達づくりをする
対 象▶ 市内在住の①6か月～1歳児②2～3歳児とその保護者
持ち物▶ バスタオル(①のみ)
ところ・問い合わせ▶ かすがいげんきっ子センター(☎35-3501)

七夕会

と き▶ 7月5日(土)午後2時～3時
内 容▶ ブラックパネルシアターなど
対 象▶ 市内在住の幼児(保護者同伴)と小学生
ところ・問い合わせ▶ 交通児童遊園(☎81-1301)
出 演▶ グループゆう

児童センター夏まつり

と き▶ 7月6日(日)午前10時～11時30分
内 容▶ ヨーヨーつりやゲームを楽しむ
対 象▶ 市内在住の幼児(保護者同伴)と小学生 ※自由参加
ところ・問い合わせ▶ 総合福祉センター内、児童センター(☎87-6866)

ひよこ教室

と き▶ ①7月10日(木)②7月17日(木)③7月24日(木)午前10時～11時
内 容▶ 親子の触れ合いや楽しい遊びを通して友達づくりと育児相談をする
対 象▶ 市内在住の①0歳児②1歳児③2～3歳児といずれもその保護者
ところ・問い合わせ▶ 総合福祉センター内、児童センター(☎87-6866)

子ども劇場

と き▶ 7月12日(土)午後1時30分～2時30分
内 容▶ 大型紙芝居「おにのかたなかじ」と腹話術など
対 象▶ 市内在住の幼児(保護者同伴)と小学生
ところ・問い合わせ▶ 鷹来公民館(☎84-7071)
協 力▶ 鷹来おはなしの会、ロゴス腹話術研究会

グリーンピアコンサート

と き▶ 7月12日(土)午後3時～4時
出 演▶ 春日井東高校音楽部ボーカルアンサンブル
曲 目▶ 「ロマンチストの豚」「島唄」「ほたるこい」など
ところ・問い合わせ▶ グリーンピア春日井(☎92-8711)

廃棄自転車の部品提供

と き▶ 7月13日(日)午前10時～正午
内 容▶ ベル、サドル、タイヤなどの提供(部品の取り外しは各自)
持ち物▶ 工具
定 員▶ 12人程度(先着順)
ところ・問い合わせ▶ エコメッセ春日井(☎88-5006)

おもちゃの病院と不用なおもちゃの交換市

と き▶ 7月13日(日)午前10時～午後3時
内 容▶ ○壊れたおもちゃの修理(部品は実費)○不用になったおもちゃ(使える物に限る)の交換 ※修理できない物もあり
ところ・問い合わせ▶ エコメッセ春日井(☎88-5006)

昼コン「金管の夏！日本の夏！」

と き▶ 7月19日(土)午後2時～3時
ところ▶ 文化フォーラム春日井・交流アトリウム
出 演▶ プラスアンサンブル・ロゼ(金管五重奏)
曲 目▶ ホロビッツ「ミュージックホール組曲」、ルグラン「シェルブールの雨傘」
問い合わせ▶ かすがい市民文化財団(☎85-6868)

包丁・裁縫用はさみ研ぎ

と き▶ 7月20日(日)午前10時～正午受け付け、午後3時～4時か7月27日(日)引き渡し
定 員▶ 40人(先着順) ※今まで利用したことがない人で1人1点に限定
ところ・問い合わせ▶ エコメッセ春日井(☎88-5006)

記念に残そう！ファミリー撮影会

と き▶ 7月26日(土)午前9時～10時
内 容▶ 子どもがプールで遊んだり、泳いだりする様子を写真やビデオで撮影する
嫌・頑▶ 家族・5組(先着順)
費 用▶ 参加料(1家族)500円 ※別途プール利用券の購入が必要
申し込み▶ 7月4日(金)午前9時から、サンフロッグ春日井(☎56-2277)へ

ビデオ鑑賞

と き▶ 7月27日(日)午後2時～3時
題 目▶ 「ちびまる子ちゃん」
対 象▶ 市内在住の幼児(保護者同伴)と小学生
ところ・問い合わせ▶ かすがいげんきっ子センター(☎35-3501)

サマーキャンプ 2008

と き▶ 8月13日(水)午後1時～16日(土)午後2時30分(3泊4日) ※参加決定者と保護者には、8月3日(日)午前10時から事前説明会あり
内 容▶ テントに泊まってキャンプファイアー、天体観測、ハイキング、野外炊事などの自然体験をする
嫁・額▶ 小学4～6年生、中学生・100人(超えたときは抽選)
費 用▶ 参加料(1人)1万1000円(食費、宿泊費を含む)
ところ・申し込み▶ 7月15日(火)〈必着〉までに、往復はがきに催し名、住所、氏名(ふりがな)・学年・性別・電話番号を書いて、〒487-0031廻間町1102-1、少年自然の家(☎92-8211)へ

小椋佳「歌談の会」

と き▶ 9月6日(土)午後5時から
ところ▶ 市民会館
内 容▶ 歌手・作詞作曲家として活躍している小椋佳のコンサート
入場料▶ 4500円(全席指定、未就学児不可)
入場券▶ 7月5日(土)から、文化フォーラム春日井・文化情報プラザ、チケットぴあ、イープラスで販売 ※かすがい市民文化財団では、代金引換サービスあり
問い合わせ▶ かすがい市民文化財団(☎85-6868)

募 集

花のまちづくりコンクール

まちに安らぎと潤いを与える花壇などのコンクールを行います。
対 象▶ ①公道に面した土地にある花壇②壁面などを花で演出したもの ※公道などにはみ出して通行の妨げになるものは不可、自薦・他薦は不問
審 査▶ 8月下旬(予定)
申し込み▶ 7月23日(水)までに、所定の用紙(公園緑地課、各ふれあいセンターなどに用意)に記入して、〒486-8686春日井市役所公園緑地課(☎85-6281)へ

明るい選挙啓発標語

内 容▶ 明るい選挙の実現にふさわしいもの(自作の未発表作品で、1人1点)
対 象▶ 市内在住か在勤、在学の人
賞 ▶ 入選者に賞状と賞品を授与 ※作品の著作権は、市選挙管理委員会に帰属
応 募▶ 9月3日(水)までに、はがきかファクス、Eメールに作品、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、勤務先(市内在住の人以外)か学校名と学年を書いて、〒486-8686鳥居松町5-44、市選挙管理委員会(☎85-6071、FAX83-9988、Eメールsomu@city.kasugai.lg.jp)へ

春日井まつりボランティア

月 日▶ 10月18日(土)～19日(日)
ところ▶ 春日井まつり会場
内 容▶ イベント案内・誘導係、ステージイベントなどの運営補助、ごみ分別指導、パレード運営補助(日曜のみ)など
対 象▶ 中学生以上
申し込み▶ 8月29日(金)〈必着〉までに、所定の用紙(市民生活課、市ホームページに用意)に記入して、直接かファクスで、市民生活課内、春日井まつり実行委員会事務局(☎85-6622、FAX85-5522)へ
ホームページ <http://www.city.kasugai.lg.jp/bunka/event/kmatsuri/index.html>



講座(一般)

エコメッセ春日井 ☎88-5006

シーボアート教室～貝殻でランプシェードを作る

と き▶ 7月16日(水)午前10時～11時30分
講 師▶ 木造峰子
嫁・額▶ 市内在住か在勤、在学の人・24人(先着順)
費 用▶ 教材費1500円
持ち物▶ ピンセット

生ごみのリサイクル～生ごみをEM菌でたい肥にするぼかし作り

と き▶ 7月19日(土)午前10時～11時30分
講 師▶ 市婦人会協議会
嫁・額▶ 市内在住か在勤、在学の人・24人(先着順)
費 用▶ 教材費300円
持ち物▶ エプロン、約4kgのぼかしを入れるビニール袋、ぞうきん

申し込み▶ いずれも7月4日(金)から、電話で

落合公園管理棟 ☎56-0414

園芸講習会～ツバキの接ぎ木の仕方を学ぶ

と き▶ 8月3日(日)午後1時30分～3時30分
講 師▶ 柴山松雄
嫌・定員▶ 市内在住か在勤、在学の人・30人(超えたときは抽選)
費 用▶ 受講料350円、教材費1650円
持ち物▶ 切り出しナイフかカッター
申し込み▶ 7月15日(火)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒486-0817 東野町字落合池1へ

高蔵寺ふれあいセンター ☎51-0002

夏休み親子ふれあい工作教室～ダンボールで土俵を、紙で力士を作る紙相撲

と き▶ 8月5日(火)午前9時30分～11時30分
講 師▶ 村田祐一郎
嫌・定員▶ 市内在住の小学生とその保護者・20組(超えたときは抽選)
費 用▶ 教材費(1組)300円
申し込み▶ 7月11日(金)〈必着〉までに、往復はがき(1組1枚)に教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒487-0013 高蔵寺町3-2-1へ

グリーンピア春日井 ☎92-8711

みろくの森自然観察会～築水池周辺から西高森山周辺を歩く

と き▶ 7月27日(日)午前9時30分～午後4時 ※雨天時は午前中のみ講義
講 師▶ 波多野茂
定 員▶ 40人(先着順)
費 用▶ 受講料250円
持ち物▶ 山歩きができる服装、帽子、弁当、水筒

夏休み子ども教室～動物飼育体験

と き▶ ①8月13日(水)②8月16日(土)午前10時～午後2時
講 師▶ 中川亜耶人
嫌・定員▶ 小学1～3年生・各10人(超えたときは抽選)
持ち物▶ 帽子、長靴、弁当、水筒、軍手(ある人のみ)、雨具(雨天時のみ)
申し込み▶ 「みろくの森自然観察会」は7月4日(金)から電話で、「夏休み子ども教室」は7月17日(木)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に教室名、希望日、住所、氏名(ふりがな)、学年、保護者名、電話番号を書いて、〒487-0011 細野町3249-1へ

中央公民館 ☎33-1111

ヒコーキを作って飛ばそう～プロペラ飛行機を作る

と き▶ 7月27日(日)午前10時～11時30分
講 師▶ 溝渕泰史
嫌・定員▶ 市内在住の小学生・15人(超えたときは抽選)
費 用▶ 教材費300円
持ち物▶ 木工用接着剤、はさみ
申し込み▶ 7月13日(日)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒486-0913 柏原町1-97-1へ

少年自然の家 ☎92-8211

「築水池カヌー体験」～スイスイ探検ツアーにでかけよう!

と き▶ 7月19日(土)①午前②午後、7月20日(日)③午前④午後 ※午前は9時30分～正午、午後は1時15分～3時45分
嫌・定員▶ 小学4～6年生とその保護者・各5組(超えたときは抽選)
費 用▶ 受講料(1人)2000円

「もっとカヌーを楽しもう」～カヌー操作の技術習得、カヌーでのレクリエーションゲーム

と き▶ 7月26日(土)①午前②午後、7月27日(日)③午前④午後 ※午前は9時30分～正午、午後は1時15分～3時45分
嫌・定員▶ 小学4年生以上・各15人(超えたときは抽選)
費 用▶ 受講料(1人)2000円

申し込み▶ いずれも7月11日(金)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、希望講座番号(①～④のうち第2希望まで)、住所、氏名、性別、年齢(学年)、電話番号を書いて、〒487-0031 廻間町1102-1へ

環境保全課 ☎85-6279

夏休み自然環境学習会「落合公園であらたな発見」～ビンゴゲームで自然を見つけよう

と き▶ 7月25日(金)午前9時30分～正午 ※雨天時は、グリーンパレス春日井のプレイルームで自然についての話と工作
ところ▶ 落合公園とその周辺
講 師▶ 自然環境保全活動推進員
嫌・定員▶ 小学生(3年生以下は保護者同伴)・30人(先着順)
持ち物▶ 長靴か汚れてもいい靴、帽子
申し込み▶ 7月4日(金)から、電話で

味美ふれあいセンター ☎31-3522

夏休み子どもお菓子作り教室～おいしいプリンを作る

と き▶ 7月24日(木)午前10時～午後0時30分
 講 師▶ 森幸代
 嫌・定▶ 市内在住の小学3～6年生・20人(先着順)
 費 用▶ 教材費800円
 持ち物▶ エプロン、ふきん
 申し込み▶ 7月7日(月)から、電話で

南部ふれあいセンター ☎85-7878

楽しい体育遊び～マット、跳び箱、鉄棒、ゲームなどで楽しくからだを動かす

と き▶ 8月の毎週火曜日(4回)午後4時～5時
 講 師▶ 石橋満
 嫌・定▶ 市内在住の年中～年長の幼児・30人(先着順)
 持ち物▶ 上靴
 申し込み▶ 7月4日(金)から、電話で

図書館 ☎85-6800

読書感想文書き方教室～より良い読書感想文の書き方を学ぶ

と き▶ 7月19日(土)午前10時～11時30分
 講 師▶ 学校図書館研究会
 嫌・定▶ 市内在住の小学生(1～4年生は保護者同伴)1～2年生・34組、3～4年生・50組、5～6年生・40人(先着順)
 申し込み▶ 7月8日(火)午前9時から、電話で

学校給食センター ☎32-9400

学校給食！親子料理教室「学校給食おすすめメニュー」

	と き	と ころ	定員
①	7/29(火)	東部市民センター	15組(先着順)
②	9:30～13:30	レディヤンかすがい	※親1人につき子ども2人の参加受付は5組まで
③		東部市民センター	
④	8/1(金) 9:30～13:30	西部ふれあいセンター	12組(先着順) ※親1人につき子ども2人の参加受付は4組まで

献 立▶ ごはん、牛乳、いわしのかば焼き、切り干し大根のごまあえ、スタミナ汁、フルーツのヨーグルトあえ
 講 師▶ 学校栄養職員など
 対 象▶ 市内在住の小中学生とその親 ※危険防止のため親1人に子どもは2人まで
 費 用▶ 材料費(親子2人1組)500円 ※2人目の子どもは200円追加
 持ち物▶ エプロン、三角きん、②④は子どものみ上靴
 申し込み▶ 7月7日(月)から、電話で

環境政策課 ☎85-6216

地球にやさしいラーメンづくりセミナー～インスタントラーメンの作り方から、家庭でできる環境保全の取り組みを学ぶ

と き▶ 8月8日(金)午前10時～正午
 ところ▶ 西部ふれあいセンター
 講 師▶ エネルギーコミュニケーター
 嫌・定▶ 市内在住の小学4～6年生とその保護者・30人(先着順)
 申し込み▶ 7月4日(金)から、電話で

坂下公民館 ☎88-5555

K I D ' S 体験講座「稲からできるモノな～んだ！」～かまどご飯のおむすび

と き▶ 7月25日(金)午前10時～正午
 講 師▶ 岡川陽子、安田裕次
 嫌・定▶ 市内在住の小学3～6年生・20人(超えたときは抽選)
 費 用▶ 材料費200円
 持ち物▶ 水筒

夏の寺子屋「読書感想文の書き方」

と き▶ 8月2日(土)午前10時～11時30分
 講 師▶ 加藤淳二
 嫌・定▶ 市内在住の小学3～6年生・40人(先着順)
 持ち物▶ 感想文を書きたい本(読んでくること)、原稿用紙

親子ふれあい講座「棟梁直伝の小物入れ」

と き▶ 8月3日(日)午後1時30分～3時30分
 講 師▶ 宮田和定
 嫌・定▶ 市内在住の小学生(3年生以上)と保護者・20組(超えたときは抽選)
 費 用▶ 教材費1500円
 持ち物▶ 軍手、金づち(ある人のみ)、のこぎり(ある人のみ)

申し込み▶ 「夏の寺子屋」は7月4日(金)から電話で、それ以外は、7月11日(金)〈必着〉までに、往復はがき(1人1枚)に講座名、住所、氏名(親子講座は保護者氏名も)、学年、電話番号を書いて、〒480-0305坂下町4-250-1へ

西部ふれあいセンター ☎33-0808

髪イキイキ！頭スッキリ！おうちで手軽にヘッドスパ体験～自宅でも使えるオイル付き

と き▶ 7月19日(土)午前10時～11時30分
 講 師▶ 山口奈緒子
 嫌・定▶ 市内在住か在勤、在学の人・30人(先着順)
 費 用▶ 受講料250円、材料費800円
 申し込み▶ 7月4日(金)から、電話で

東部市民センター ☎92-8511

パソコンのワード応用編

と き▶ 8月の毎週月曜日(4回)午前9時30分～11時30分

講 師▶ けやきフォーラム

嫌・定▶ 市内在住か在勤、在学で初級を終えた人・25人(超えたときは抽選)

費 用▶ 受講料2000円、教材費200円

夏休み親子ふれあい手話教室

と き▶ 8月の毎週月曜日(4回)午後1時30分～3時30分

講 師▶ 市聴覚障害者福祉協会

嫌・定▶ 市内在住の小中学生とその親・20組(超えたときは抽選)

申し込み▶ いずれも7月15日(火)〈必着〉までに、往復はがき(1人または1組1枚)に講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢または学年、電話番号を書いて、〒487-0011中央台2-2-1へ

交通児童遊園 ☎81-1301

夏の工作教室～ペットボトルを使って花瓶の飾りを作る

と き▶ 7月19日(土)午後2時～3時

嫌・定▶ 市内在住の小中学生・20人(先着順)

申し込み▶ 7月5日(土)午前9時から、電話で

知多公民館 ☎32-8988

煎茶のおもてなし～家庭で本格的にいれる手順から、湯加減、茶葉の量、客をもてなす気配りを習う

と き▶ 7月23日～8月13日の毎週水曜日(4回)午前10時～11時30分

講 師▶ 石原静修

嫌・定▶ 市内在住か在勤、在学の人・20人(先着順)

費 用▶ 受講料1000円、教材費1600円(茶葉代を含む)

持ち込みパソコン講座(初級)

と き▶ 8月の毎週水曜日(4回)午後1時30分～3時30分

講 師▶ けやきフォーラム

嫌・定▶ 市内在住かIn勤、在学で、キーボード操作ができる人・20人(超えたときは抽選)

費 用▶ 受講料2000円、教材費200円

持ち物▶ ウィンドウズXP対応パソコン

申し込み▶ 「煎茶のおもてなし」は、7月4日(金)から電話で、「持ち込みパソコン講座」は、7月24日(木)〈必着〉までに、往復はがき(1

人1枚)に、講座名、住所、氏名、年齢、電話番号を書いて、〒486-0947知多町4-64-1へ

講座 (健康・福祉)

健康推進課 ☎85-6167

食育のすすめ教室～子どもの食事とおやつの話

と き▶ 7月30日(水)午前10時～11時30分

ところ▶ 健康管理センター

講 師▶ 市栄養士

嫌・定▶ 市内在住かIn勤で、1～5歳の子どもがいる保護者・20人(先着順)

持ち物▶ 母子健康手帳

親子の楽しい料理教室～夏休みのワクワク体験!

と き▶ 8月1日(金)午前10時～午後1時30分

ところ▶ 保健センター

講 師▶ ヘルスマイト

嫌・定▶ 市内在住の小中学生とその保護者・10組(超えたときは抽選)

費 用▶ 参加料(1人)大人400円、子ども300円

※大人1人につき子ども2人まで

食育講演(託児付)～食育で楽しく子育て、子どもが伸びる!

と き▶ 8月10日(日)午後2時～4時

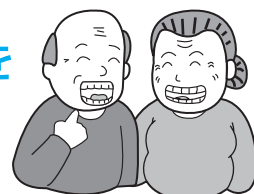
ところ▶ 健康管理センター

講 師▶ 名古屋短期大学教授・小川雄二

嫌・定▶ 市内在住かIn勤、在学の人・60人(託児10人)〈先着順〉 ※講演中に別室で、小学生対象の食育教室(先着15人)を行います。希望者は講演会の申し込み時に申し出てください。なお、教室への申し込みは講演会に参加する人の児童に限ります。

申し込み▶ 「食育のすすめ教室」「食育講演」は7月4日(金)から電話で、「親子の楽しい料理教室」は7月15日(火)〈必着〉までに、はがき(1組1枚)に教室名、住所、参加者全員の氏名(ふりがな)、年齢、電話番号を書いて、〒486-8686春日井市役所健康推進課へ

ナ マ ル ニ イ イ チ ハチ マ ル ニ イ マ ル
7021(8020)を
目指しましょう



かすがい健康プラン21

介護保険課の介護予防教室 ☎85-6187

寝たきり予防教室～生活習慣を見直し、寝たきり・転倒骨折を防ごう

と き ▶ 7月12日(土)午前10時～11時30分
ところ ▶ 味美ふれあいセンター
講 師 ▶ 作業療法士・長谷川亨
定 員 ▶ 30人(先着順)
申し込み ▶ 地域包括支援センター勝川(☎33-8236)へ

手先を使って認知症予防～折り紙で朝顔を作りましょう

と き ▶ 7月12日(土)午前10時～正午
ところ ▶ 特別養護老人ホーム第2グレイスフル春日井
講 師 ▶ 丹羽兌子
定 員 ▶ 40人(先着順)
申し込み ▶ 地域包括支援センター第2グレイスフル春日井(☎32-1117)へ

健康教室～自分で出来る足もみ健康法！！

と き ▶ 7月15日(火)午後2時～3時30分
ところ ▶ 総合福祉センター
講 師 ▶ 出口智代
定 員 ▶ 30人(先着順)
申し込み ▶ 社会福祉協議会地域包括支援センター(☎87-5377)へ

小さいボールで健やかエクササイズ

と き ▶ 7月23日(水)午後2時～3時30分
ところ ▶ 特別養護老人ホーム第2春緑苑
講 師 ▶ 笥千代子
定 員 ▶ 45人(先着順)
申し込み ▶ 地域包括支援センター第2春緑苑(☎56-9166)へ

知識とかんたん体操で転倒骨折を予防する

と き ▶ 7月24日(木)午後2時～3時30分
ところ ▶ 地域包括支援センターあさひが丘
講 師 ▶ 理学療法士・大竹浩史
定 員 ▶ 40人(先着順)
申し込み ▶ 地域包括支援センターあさひが丘(☎93-1314)へ

転倒骨折予防「高齢者に対する癒やしのヨーガ」～筋肉をつけよう！筋力トレーニング

と き ▶ 7月30日(水)午前10時～11時45分
ところ ▶ 六軒屋公民館
講 師 ▶ 鈴木美智枝
定 員 ▶ 30人(先着順)
申し込み ▶ 医師会地域包括支援センター(☎89-3027)へ

消防本部 ☎85-6374

普通救命講習会～AED(自動体外式除細動器)を使った応急手当て

と き ▶ 8月3日(日)午前9時～正午
ところ ▶ 南部ふれあいセンター
対象・定員 ▶ 市内在住か在勤、在学中で中学生以上の人・30人(先着順)
申し込み ▶ 7月4日(金)から、電話で

サン・アビリティーズ春日井

障がい者スポーツ教養文化講座「バドミントン講座」

と き ▶ 7月15日～8月12日の毎週火曜日(5回)午後7時～9時
講 師 ▶ 市バドミントン連盟
対象・定員 ▶ 障がい者とその介助者・20人(先着順)
持ち物 ▶ ラケット、上靴
ところ・申し込み ▶ 7月4日(金)から、電話かファクス(☎84-2611、FAX84-3005)で

総合福祉センター ☎84-3611

カラオケ演歌上級編

と き ▶ 8月1日・29日、9月5日・19日の金曜日(4回)午後7時～8時30分
講 師 ▶ 長沼十九二
対象・定員 ▶ 市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・50人(超えたときは抽選)
費用 ▶ 受講料520円

要約筆記奉仕員養成講座～手話が分からない耳の不自由な人のために、書いて伝えるボランティアを養成

と き ▶ 8月5日～12月16日の火曜日(16回)午前10時～正午
講 師 ▶ 要約筆記春日井ブレンド
対象・定員 ▶ 市内在住の人・30人(超えたときは抽選)
費用 ▶ テキスト代などは実費

やさしいクラシックギター

と き ▶ 8月22日～9月12日の毎週金曜日(4回)午前10時～11時30分
講 師 ▶ 春日井ギターオーケストラ
対象・定員 ▶ 市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・15人(超えたときは抽選)
費用 ▶ 受講料520円
持ち物 ▶ クラシックギター(ない人は保証金2000円で貸し出し可。講座終了時に返金)

もらってうれしい絵手紙～さあみんなで始めの一步

と き ▶ 8月27日、9月10日・17日・24日の水曜日(4回)午前10時～11時30分



講師▶西山貴美子
 対象▶市内在住の60歳以上の人か身体障がい者・20人(超えたときは抽選)

費用▶受講料520円
 持ち物▶絵道具一式、墨(墨汁可)、すずり、墨用太筆、はがき

申し込み▶「要約筆記奉仕員養成講座」は7月20日(日)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、年齢、電話番号を書いて、それ以外は7月15日(火)〈必着〉までに、往復はがきに講座名、住所、氏名、年齢、電話番号、身体障がい者は障がい名、楽器(ギター)の貸し出しを希望する人は「貸し出し希望」と書いて、〒486-0857浅山町1-2-61へ ※身体障がい者は無料。初回受け付けのときに障がい者手帳の提示が必要

講座(スポーツ)

総合体育館 ☎84-7101

地域ふれあい運動教室～肩こり・腰痛予防のストレッチ体操や簡単な軽運動

とき▶8月の毎週金曜日(15日を除く4回)午前10時～11時30分
 ところ▶南部ふれあいセンター
 対象▶市内在住か在勤、在学の人・30人(先着順)
 費用▶受講料1000円

太極拳(初心者向け)～ゆっくりとした基本の8動作を行い、健康増進を図る

とき▶8月の毎週土曜日(16日を除く4回)午後2時30分～3時30分
 対象▶市内在住か在勤、在学の人・50人(超えたときは抽選)
 費用▶受講料1200円

ジュニアヒップホップ～ヒップホップの音楽に合わせたダンスの基本を身につける

とき▶8月の毎週水曜日(4回)午前10時45分～11時45分
 対象▶市内在住の小学3～6年生・40人(超えたときは抽選)
 費用▶受講料1000円

ソフトステップ～ステップ台を使用したエアロビクスで、お尻やももを引き締める

とき▶8月の毎週木曜日(4回)午後6時30分～7時30分
 対象▶市内在住か在勤、在学の人・35人(超えたときは抽選)

費用▶受講料1200円

小学生の球技入門(野球)～ボールの取り方、投げ方、打ち方など基本的な動作を学ぶ

とき▶8月19日～28日の毎週火・木曜日(4回)午後3時15分～4時15分
 対象▶市内在住の小学1～2年生・30人(超えたときは抽選)
 費用▶受講料1000円

小学生の球技入門(サッカー)～ボールの蹴り方、ドリブル、シュートなど基本的な動作を学ぶ

とき▶8月19日～28日の毎週火・木曜日(4回)午後4時45分～5時45分
 対象▶市内在住の小学1～2年生・30人(超えたときは抽選)
 費用▶受講料1000円

申し込み▶「地域ふれあい運動教室」は7月4日(金)午前9時から電話で、それ以外は7月15日(火)〈必着〉までに、往復はがき(1教室につき1枚のみ)に教室名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、勤務先か学校名と学年を書いて、〒486-0804鷹来町4196-3へ

8月のフィットネスプログラム

対象▶市内在住か在勤、在学の人・各50人
 費用▶受講料(1回)300円 ※回数券3000円(11枚つづり)あり
 申し込み▶当日、教室開始の1時間前から受け付け(午前の最初の教室は、8時30分から)
 ところ・問い合わせ▶総合体育館(☎84-7101)
 ※火曜日午前10時45分からのヨガは9月30日まで、金曜日午前10時45分からの脂肪燃焼エアロ、午後6時30分からのヨガは9月26日までの期間限定の開催

	火	水	木	金	土	日
9:15～10:15	脂肪燃焼エアロ	ソフトエアロビクス	脂肪燃焼エアロ	ソフトエアロビクス	脂肪燃焼エアロ	スタンダードエアロビクス
10:45～11:45	ヨガ		ソフトエアロビクス	脂肪燃焼エアロ		
18:30～19:30		脂肪燃焼エアロ		ヨガ		
20:00～21:00	ソフトエアロビクス	ダイナミックエアロビクス	スタンダードエアロビクス	ヒップホップ		



市体育協会の講座

硬式テニス初級者教室

と き▶ 8月2日(土)午前9時～午後4時
ところ▶ 中央公民館
対 象▶ 市内在住か在勤、在学の人
費 用▶ 受講料1500円
持ち物▶ 硬式テニスラケット、テニスシューズ、弁当
申し込み▶ 7月26日(土)〈必着〉までに、往復はがきに教室名、住所、氏名、年齢、電話番号、経験年数を書いて、〒486-0804鷹来町4196-3、総合体育館へ
問い合わせ▶ 市硬式庭球連盟・水野(☎090-3939-4827)

サンフロッグ春日井 ☎56-2277

水中ウォーキング教室①②～水の特性を理解しながら、効果的なウォーキングをマスターする

と き▶ ①基本編7月8日(火)午前9時～10時②応用編7月15日(火)午前9時～10時
嫁・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・各20人(先着順)
費 用▶ 受講料各300円 ※別途、プール利用券の購入が必要

ソフトアクアビクス～足腰にやさしい初心者向きの水中エアロビクス

と き▶ 7月31日～8月28日の毎週木曜日(14日を除く4回)午前8時55分～9時55分
嫁・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・45人(超えたときは抽選)
費 用▶ 受講料2000円

クロールを覚えよう(短期)①②～クロールの基本をマスターする

と き▶ ①8月4日～7日の月～木曜日(4回)午後7時～8時30分②8月25日～28日の月～木曜日(4回)午後6時～7時30分
嫁・定員▶ 市内在住の小学生・各30人(超えたときは抽選)
費 用▶ 受講料各3000円

シェイプアップアクア～お腹まわりの筋肉をたくさん使い、脂肪燃焼を目指した水中エアロビクス

と き▶ 8月19日～29日の毎週火・金曜日(4回)午前8時55分～9時55分
嫁・定員▶ 市内在住かIn勤、在学の人・45人(超えたときは抽選)
費 用▶ 受講料2000円

申し込み▶ 「水中ウォーキング教室」は7月4日(金)午前9時から電話で、それ以外は7月15日

(火)〈必着〉までに、往復はがきに教室名(①②の別も)、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、勤務先か学校名と学年を書いて、〒486-0804鷹来町4286へ



その他

最低賃金法の一部が改正されます

7月1日(火)から、最低賃金法を順守しない事業主への罰金額上限の大幅引き上げや、派遣労働者の適用最低賃金が派遣先のものとなるなど、最低賃金法の一部が改正されます。
問い合わせ▶ 名古屋北労働基準監督署(☎052-961-8653)へ

マザーズコーナー新設のお知らせ

7月1日(火)から、ハローワーク春日井に子どもと一緒に来所しやすい環境を整備し、子育てしながら就職を希望している人をサポートするマザーズコーナーが新設されます。
問い合わせ▶ ハローワーク春日井(☎81-5170)

神経系難病患者・家族教室

と き▶ 7月11日(金)午後2時～3時15分
ところ▶ 総合福祉センター
講 演▶ 「神経系難病の理解と療養生活について大切なこと」春日井市民病院神経内科第二部長・寺尾心一
嫁・定員▶ パーキンソン病や脊髄(せきずい)小脳変性症などの神経系難病患者とその家族・30人(先着順)
申し込み▶ 7月4日(金)から、県春日井保健所(☎31-2188)へ

サマージャンボ宝くじが発売されます

発売期間▶ 7月14日(月)～8月1日(金) ※抽せん日は8月12日(火)
発売場所▶ 全国の宝くじ売り場
受託金融機関▶ みずほ銀行
発売計画額▶ 1200億円
証票単価▶ 300円
問い合わせ▶ 県市町村振興協会(☎052-962-4171)

知的財産活用セミナーの開催

と き▶ 7月23日(水)午後2時～4時30分
ところ▶ ホテルプラザ勝川
講 演▶ 「知財活用の勘所～新たなビジネスの種の提案」
講 師▶ システム・インテグレーション(株)代表取締役・多喜義彦
定 員▶ 100人(先着順)
交流会
と き▶ 7月23日(水)午後4時30分～6時



ところ▶ ホテルプラザ勝川
 定員▶ 20人(先着順)
 費用▶ 参加料3000円
 申し込み▶ 7月15日(火)〈必着〉までに、ファクスに氏名、会社名か団体名、電話番号、Eメールアドレス、交流会の参加の有無を書いて、春日井商工会議所(FAX81-3123)へ
 問い合わせ▶ 春日井商工会議所(☎81-4141)

マンション管理地域別初級ミニ講座

とき▶ 8月3日(日)午前10時～午後4時30分
 ところ▶ グリーンパレス春日井
 内容▶ 管理の基本、管理組合の運営、建物の維持管理など
 対象▶ 分譲マンション管理組合役員や区分所有者などマンション管理に関心のある人
 申し込み▶ 7月23日(水)〈必着〉までに、はがきかファクスに「初級ミニ講座(春日井会場)」、郵便番号、住所(マンション名)、氏名、電話番号、参加人数を書いて、〒480-8501名古屋市中区三の丸3-1-2、県住宅計画課(FAX052-961-8145)へ
 問い合わせ▶ 建築指導課(☎85-6328)、県住宅計画課(☎052-954-6568)

「ごみ調査隊」の参加者を募集

県では、環境教育の一環として、ごみ処理に対する理解を深め、日常生活の中で資源を大切にす
 る行動を促すため、ごみ処理施設などの見学を行
 う「ごみ調査隊」に参加する親子を募集します。
 日時・集合場所▶ ①8月7日(木)・県自治センター(名古屋市中区)②8月8日(金)・県西三河県民事務所(岡崎市)①②とも午前9時20分集合
 見学施設▶ ①海部地区環境事務組合八穂クリーンセンター(弥富市)、あいち健康の森公園(大府市)、愛知臨海環境整備センター(知多市)②豊田市渡刈クリーンセンター、愛知県緑化センター(豊田市)、豊田市グリーンクリーンふじの丘
 対象・定員▶ 小学4～6年生の児童と保護者・各20組40人程度(超えたときは抽選)
 申し込み▶ 7月25日(金)〈消印有効〉までに、はがきかファクス、Eメールに希望日、住所、子どもと保護者の氏名、電話番号、学校名、学年を書いて、〒460-8501県資源循環推進課(☎052-954-6232、FAX052-953-7776、Eメールjunkan@pref.aichi.lg.jp)へ ※昼食、飲み物は各自持参。参加決定者には、7月末ごろに参加案内を郵送

消防設備士試験

月日▶ ①8月31日(日)②9月7日(日)
 ところ▶ 名古屋工学院専門学校(名古屋市熱田区)
 内容▶ ①甲種特・4類、乙種4・7類②甲種1・2・3・5類、乙種1・2・3・5・6類
 費用▶ 受験料甲種5000円、乙種3400円
 申し込み▶ 7月22日(火)～30日(水)に、受験願書(消防本部、消防署、各出張所で7月7日(月)から配布)に記入して、直接か郵送で、〒461-0011名古屋市中区白壁1-50、消防試験研究センターへ

予備講習会

とき▶ ①7月31日(木)②8月1日(金)③8月4日(月)④8月5日(火)午前9時30分～午後4時30分
 ところ▶ 県産業貿易館西館(名古屋市中区)
 内容▶ ①機械または電気に関する基礎知識②自動火災報知設備など(第4類)③消火器(第6類)④屋内消火栓、スプリンクラー設備など(第1類) ※2・3・5・7類の講習はなし
 費用▶ 受講料各7000円
 申し込み▶ 7月17日(木)～25日(金)に、申込書(消防本部、消防署、各出張所に用意)に記入して、直接か郵送で、〒461-0011名古屋市中区白壁1-50、県消防設備安全協会へ
 問い合わせ▶ いずれも予防課(☎85-6385)

愛知県排水設備工事責任技術者試験

とき▶ 11月5日(水)午後1時30分～3時30分
 ところ▶ 名古屋国際会議場・白鳥ホール(名古屋市熱田区)
 受験資格▶ 次のいずれかに該当する者○高等学校の土木工学科(これに相当する課程を含む)を修了して卒業した人○高等学校を卒業し、排水設備工事などの設計か施工に関し、試験日現在1年以上の実務経験を有する人○排水設備工事などの設計か施工に関し、試験日現在2年以上の実務経験を有する人○上記に準ずる人
 費用▶ 受験料8000円
 受験講習会
 とき▶ 10月2日(木)午前10時30分～午後4時
 ところ▶ 名古屋国際会議場・白鳥ホール(名古屋市熱田区)
 費用▶ 受講料6000円
 申し込み▶ いずれも7月14日(月)～31日(木)に、所定の書類〈下水管理課で7月7日(月)～25日(金)に配布〉に記入して、下水管理課(☎85-6347)へ

介護支援専門員実務研修受講試験

とき▶ 10月19日(日)
受験資格▶ 県内在住か在勤で、保健・医療・福祉の各分野で合計5年以上(一部10年以上)の実務経験がある人
願 書▶ 7月1日(火)～22日(火)に、介護保険課、市役所情報コーナー、坂下出張所、東部市民センター、各ふれあいセンター、総合福祉センター、ルネックで配布
申し込み▶ 7月22日(火)までに、県社会福祉協議会(☎052-209-2662)へ

内閣総理大臣名の書状を贈呈します

先の大戦において外地などに派遣され、戦時衛生勤務に従事した旧日本赤十字社救護看護婦・旧陸海軍従軍看護婦(慰労給付金受給者を除く)に対して、その労苦に報いるため、内閣総理大臣名の書状が贈呈されます。
申し込み▶ 平成21年3月31日(火)までに、請求書(生活医療課に用意)に記入して、〒100-8926東京都千代田区霞が関2-1-2、総務省大臣官房管理室業務担当(☎03-5253-5182)へ

まちの伝言板

日中現代書展

とき▶ 7月8日(火)～13日(日) **ところ**▶ 文化フォーラム春日井 **内容**▶ 日本と中国の書道による交流作品展で学生、生徒の代表作も展示
問い合わせ▶ 「泉」現代書研究会・後藤(☎31-8517)



あなたも情報発信しませんか？

掲載申請書は市ホームページからダウンロードできます。掲載希望号発行日の1か月前までに申請書に記入して、郵送かファクスで、〒486-8686春日井市役所広報広聴課(☎85-6036、FAX84-7421)へホームページ <http://www.city.kasugai.lg.jp/shinsei/shinsei/koho/koho.html>
 ※市の後援等がある催しを掲載します。申し込みの際に後援等の決定通知書の写しを提出してください。



展 示

と ころ	と き	展 示 名	出 品 者
鷹来公民館 (☎84-7071)	7/1(火)～13(日)	てまり展	田中静子
味美ふれあいセンター (☎31-3522) 〈最終日は15:00まで〉	7/1(火)～15(火)	味美カメラクラブ写真展	味美カメラクラブ
高蔵寺ふれあいセンター (☎51-0002)	7/1(火)～15(火)	ダンボール作品展	村田祐一郎
	7/9(水)～21(祝)	夏の書展	高蔵寺青揚会書道クラブ
坂下公民館 (☎88-5555)	7/2(水)～13(日)	なかよし展覧会	平川真奈美
エコメッセ春日井 (☎88-5006)	7/2(水)～30(水)	折り紙作品展	丹羽兌子
	7/2(水)～30(水)	木版画作品展	春日井版画クラブ「泉(こう)」
グリーンピア春日井 (☎92-8711) 〈最終日は16:00まで〉	7/4(金)～6(日)	カントリークラフト作品展	カントリークラフト愛好会
	7/11(金)～13(日)	FREE SPACE煌(きらめき)作品展	FREE SPACE煌と青空の家
アスティ高蔵寺 (☎85-6079)	7/5(土)～17(木)	市工芸OB趣味の作品展	市工芸OB
市役所市民サロン (☎85-6073)	7/9(水)～14(月)	水彩画展	福祉センター水彩画同好会



緊急医

				診療時間帯															
				9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
平日 夜間	内科・小児科・外科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
	内科・小児科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
土 曜 日	在宅緊急医 外科	7/5	田代クリニック(鳥居松町4)	☎84-1811															
		7/12	竹村整形外科クリニック(味美白山町1)	☎31-8234															
日・ 祝 休 日	内科・小児科・外科		健康管理センター(柏原町5)	☎84-3060															
	内科・小児科		保健センター(中央台1)	☎91-3755															
	在宅緊急医 産婦人科	7/6	アルファクリニック(朝宮町1)	☎34-1166															
		7/13	みわレディースクリニック(小牧市)	☎76-2603															
歯科		健康管理センター(柏原町5)		☎84-3060															
県小児救急電話相談			☎#8000(短縮番号)または052-263-9909	土・日曜日、祝休日の午後7時～11時															

受け付けは、いずれも**終了30分前**までで保険証、受給者証、現金などが必要です。
 いずれも連絡がとれないときは、県救急医療情報センター(☎81-1133)へ。

…診療時間帯

土曜・祝休日を除く平日夜間の緊急医の診療は午後9時～11時30分です。

水道修繕

- 公道
平日(午前8時30分～午後5時15分)…水道工務課
☎85-6420
土・日曜日、祝休日、夜間…市役所宿直室☎81-5111
- 宅地内(有料)
終日…市管工事業協同組合(☎83-8288)か市指定給水装置工事業者
※アパート、マンションなどの水道施設の修繕については、事前に管理者に確認してください。

火災情報

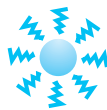
☎0180-995-999

まちの動き

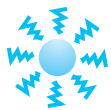
平成20年5月31日現在

人口	30万6293人	(+2010)
世帯数	12万2277世帯	(+2177)
	()内は前年同日比	
救急件数	863件	(4672件)
火災発生件数	4件	(42件)
交通事故死者数	0人	(3人)
	()内は1月からの累計	

健康



熱中症に注意しましょう!



熱中症とは、暑い環境下で、体内の水分や塩分のバランスが崩れたり、体温の調整がうまくできず、体温が著しく上昇した状態になったりすることです。7月下旬から8月上旬に多発する傾向があります。特に幼い子どもや高齢者は熱中症になりやすいので注意しましょう。

熱中症を防ぐには?

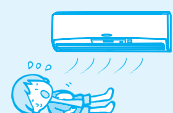
予防法を知っていれば防ぐことができます。暑さを避けるなど次のことに注意しましょう。

- 屋外では日陰を選んで歩いたり、帽子や日傘を使いましょう。
- 襟元はなるべくゆるめて通気性を良くしましょう。
- 小まめに水分や塩分を取りましょう。(水分、塩分を制限されている人は、あらかじめ医師に相談しておきましょう。)
- 日ごろから暑さに慣れておきましょう。



熱中症だと思ったら?

風通しのよい日陰やクーラーの効いている室内に移動しましょう。呼び掛けに反応がない場合や吐き気がある場合は医療機関に受診しましょう。



問い合わせ ▶ 健康推進課(☎85-6169)

6月14日(土)に



あじさい祭り



が行われました。

防災や福祉の体験を通じて、地域の皆さんが触れ合うことを目的に毎年岩成台西小学校で行われています。地域の皆さんによるさまざまな体験を紹介します。



PTAや自主防災組織の皆さんが作った400人分のカレー。みんなでおいしく食べました。



災害救護用包装食でご飯やパンを作りました。



岩成台中学校ボランティア部の生徒たちも参加



シルバ=疑似体験



白内障疑似体験ゴーグルでさまざまな体験をしました。

手話体験



思い、伝わったかな？

車イス体験



少しの段差でもなかなか越えられないんだね。

春日井の自然

ハクビシン

ジャコウネコ科

体長は60cm前後、尾は40cmほどで、ネコのような体つきをしています。体は灰褐色で、頭と手足の先は黒くなっています。一番の特徴は額から鼻先にかけて白い毛筋があることで、名前の由来(白鼻芯(ハクビシン))になっています。

主に夜間に活動し、木の上を歩き回りながら果実や虫などを食べます。特に熟した果実や野菜を好んで食べるため、果樹園やビニールハウスに侵入して荒らすこともあり、農家には嫌われています。すみかは穴などですが、時には家の軒下や屋根裏などにも住み着くことがあります。

ハクビシンは日本に古来からいた種か、外来種なのかはまだはっきりしていませんが、戦前、毛皮や食肉のために飼育されだしたという説が有力です。

※写真は春日井自然友の会が、東部丘陵地の自然環境保全活動中に撮影したものを提供していただきました。

